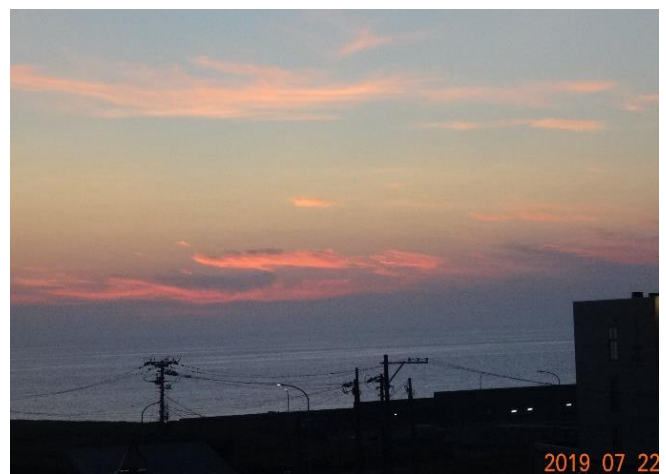


「ひとりぼっちの日本百名山」とは佐古清隆著、山溪社発行である。昨夏 R1 年 7 月に楽しんだ「利尻岳」の項もあり、興味を持って読むうちにゴミの話が出て来た。小生が関与する団体「ハイキングクリーン HC」と軌を一にし湘現会・鍋の会、歩こう会等のイベント参加の際にも実践しているので一考しました。利尻岳尾根の長官山の避難小屋の佇まいについて 24 年前のゴミの話が出て来る。即ち“新聞紙、空缶、空き瓶、ポリ袋などが山積みになり異臭を放っている～翌朝、小屋内を清掃の話で～その内に次第に整理する喜びが出てきたのは不思議な感情だった。”の記載があり、将に HC ハイクの際の感情であり、小生がゴミ拾いをスタートした原点でもある。でも無論、その後の観光ブームで山道も整備され、何処でもモラルアップと同時に山の清掃活動も行われて、昨年訪問時には、鎌倉同様にゴミは極く少なくクリーンで自然を楽しめましたからご安心を！20 年前・8 月の観光旅とは全く違い、昨夏 7 月の「利尻岳」ハイク旅は清澄な空気の中で絶景と高山植物が大いに楽しむお奨めです。



仙法志御崎公園から利尻富士を望む



ホテル利尻からの夕陽



花の島礼文島・スカイ岬からコバルトブルーの絶景



ハイク道で有名なレブンウスユキソウ群落